あなたの未来を強くする
住友生命

NEWS RELEASE

2024 年 12 月 12 日
住友生命保険相互会社

# 株式会社ユカリアへの投資について

## ～個別上場株式への当社初のインパクト投資～

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、ヘルスケア事業を営む株式会社ユカリア（代表取締役社長 三沢 英生、以下「同社」）に対し、ポジティブなインパクト創出と運用リターンの獲得の両立を目指すインパクト投資として、約 10 億円の投資を実施しました。個別上場株式銘柄へのインパクト投資は、住友生命として、初の案件となります。

EUCALIA

同社は、2005 年の創立以来、「病院・介護施設の経営」「医療・介護従事者」「患者・要介護者とその家族」の「三方良し」の世界を目指し、病院の経営支援・運営支援をする「病院経営サポート」事業を起点に、医療・介護業界の効率化に係るデジタルソリューションの開発・提供など、医療・介護施設に対し、総合的な経営支援サービスを提供しています。更なる事業成長とともに、社会へのポジティブなインパクトの創出も意図し、2024 年 12 月 12 日に新規株式上場を果たしました。

日本の医療・介護業界においては、7 割程度※の病院が赤字経営であるなど様々な課題があり、持続可能な医療・介護体制の構築が急務となっています。住友生命は、運用リターンの獲得に加え、同社への投資を通じて、これらの社会課題の解決、ひいては社会のウェルビーイングへの貢献が期待できると考えています。

また、スタートアップ企業等の成長に向けたエコシステム構築にあたっての課題の一つとして、新規株式上場してから間もない銘柄に投資する機関投資家の層の薄さが挙げられています。本投資は、その観点からも意義があり、成長資金の供給の促進を掲げる政府の資産運用立国の取組みにも資するものと考えています。

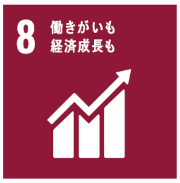
※コロナ関連補助金を除く医業利益が赤字の病院の割合。

【同社の概要】

| | |
|---|---|
| 企　　　業　　　名 | 株式会社ユカリア |
| 代　　　表　　　者 | 代表取締役社長　三沢 英生 |
| 本　社　所　在　地 | 東京都千代田区霞が関３―２―５ |
| 事　　業　　内　　容 | 病院の経営支援・運営支援/医療周辺事業/高齢者施設の運営 |
| ホ　ー　ム　ペ　ー　ジ | https://eucalia.jp/ |
| 当　社　投　資　額 | 約 10 億円 |

住友生命は、ウェルビーイングに貢献する『なくてはならない保険会社グループ』の実現に向けて、引き続き資産運用を通じ、環境・社会へのポジティブなインパクトの創出に取組み、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

【本件を通じて貢献すると想定される主な SDGs 項目】




以上